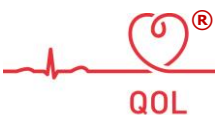




**SAFETY**  
CREATE VALUE  
**LEADERSHIP**  
HEALTHY SOCIETY  
**WIN A BETTER QUALITY OF LIFE**  
INNOVATION  
PARTNERSHIP  
TRUST

# 2019年3月期 第2四半期 決算説明資料

ウイン・パートナーズ株式会社 (3183)  
代表取締役社長 秋沢 英海



# 2019年3月期 第2四半期累計 決算概要

---

# 2019年3月期 第2四半期累計実績

(単位：百万円)

	前期2Q実績	当期2Q実績	前年同期比	期初計画
売上高	29,753	31,863	+7.1%	31,700
営業利益	1,497	1,276	▲14.8%	1,410
経常利益	1,499	1,273	▲15.1%	1,410
四半期純利益	1,018	896	▲12.0%	980
1株当たり四半期純利益(円)	35.49	31.22		
1株当たり純資産(円)	549.20	621.01		

# 第2四半期の主な取り組み

## ◆ 償還価格改定に伴う価格交渉

---

妥結率 対医療機関:92% 対メーカー:99%

## ◆ 利益率改善策の導入

---

リベートプログラムや一括買取り

## ◆ テスコ秋田販売とTescoの吸収合併

---

グループシステムの導入および仕入の見直し

## ◆ 新人事評価制度の導入

---

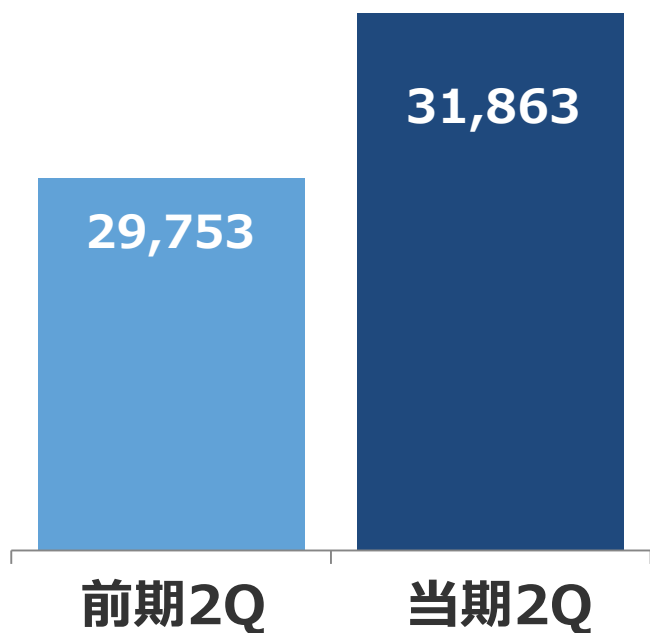
7月より職能給から役割等級制度に移行

# 決算のポイント

売上高 <sup>前年同期比</sup> + 7.1% ( <sup>計画比</sup> + 0.5% )

---

(単位：百万円)



テスコ秋田販売除くと +2.3%

償還価格改定の影響(▲5.9%)  
を吸収

- ・特にCRS、CVS、DMSが好調に推移
- ・PCIは価格下落に加え症例数減により減収

# 償還価格改定:売上高への影響

分類	影響度 (%)
虚血性心疾患関連 (PCI)	▲10.6
心臓律動管理関連 (CRS)	▲5.5
心臓血管外科関連 (CVS)	▲0.9
末梢血管疾患関連 (PPI)	▲7.3
脳外科関連	▲2.0
その他	▲0.3
全体	▲5.9

( 2018年3月期の売上構成比・数量ベースでの試算 )

# 主要製品の償還価格

分類	製品分類	特定保険医療材料の償還価格(千円)		増減率(%)
		2016年	2018年	
PCI	PTCAバルーンカテーテル	59	45	▲23.3
	DES	226	193	▲14.6
	IVUS	100	89	▲10.5
CRS	ペースメーカー	739	831	12.4
	ペースメーカー(MRI対応型)	986	831	▲15.7
	ICD	2,890	3,040	5.2
	ICD(MRI対応型)	3,300	3,040	▲7.9
	CRTD	4,140	4,140	0.0
	CRTD(MRI対応型)	4,500	4,140	▲8.0
	皮下植込型除細動器(S-ICD)	3,060	3,060	0.0
	ABLカテーテル	143	133	▲7.0
	冷凍ABLカテーテル	637	637	0.0
CVS	ステントグラフト(腹部)	1,310	1,300	▲0.8
	オープン型ステントグラフト	1,090	1,090	0.0
	TAVI用生体弁(バルーン拡張型)	4,430	4,430	0.0
	TAVI用生体弁(自己拡張型)	3,670	3,670	0.0
PPI	PTAバルーンカテーテル	67	60	▲10.4
	末梢血管用ステント	188	179	▲4.8

※ペースメーカー、ICD、CRTD → MRI対応・非対応の区別なく一つの区分に統一

# 分類別売上高の状況

	金額 (百万円)	前年同期比 (%)		売上高構成比	
		数量	金額	比率 (%)	増減 (pt)
虚血性心疾患関連 (PCI)	10,204	+2.7	▲7.7	32.0	▲5.1
心臓律動管理関連 (CRS)	8,707	+26.1	+23.8	27.3	+3.7
心臓血管外科関連 (CVS)	4,641	+10.9	+22.5	14.6	+1.8
末梢血管疾患関連 (PPI)	1,613	+15.3	+2.7	5.1	▲0.2
脳外科関連	1,164	+9.9	+18.6	3.7	+0.4
糖尿病関連 (DMS)	847	-	+63.8	2.7	+0.9
大型医療機器関連	1,530	-	▲33.7	4.8	▲3.0
その他	3,155	-	+26.3	9.9	+1.5
合計	31,863	-	+7.1	100.0	



# 分類別売上高ハイライト

[対計画]

**PCI**

償還価格下落(▲10.6%)に加え、症例数が減少



**CRS**

償還価格下落の影響(▲5.5%)を数量で吸収  
ICD, CRTDが好調。アブレーション関連も27%増



**CVS**

償還価格下落の影響が緩やか(▲0.9%)で  
TAVIやステントグラフト関連が好調



**PPI**

償還価格下落(▲7.3%)をPTAバルーンの数量増で吸収



**大型医療  
機器関連**

大型案件数が減少



# 決算のポイント

前年同期比  
営業利益 ▲14.8% (計画比 ▲9.5%)

(単位：百万円)

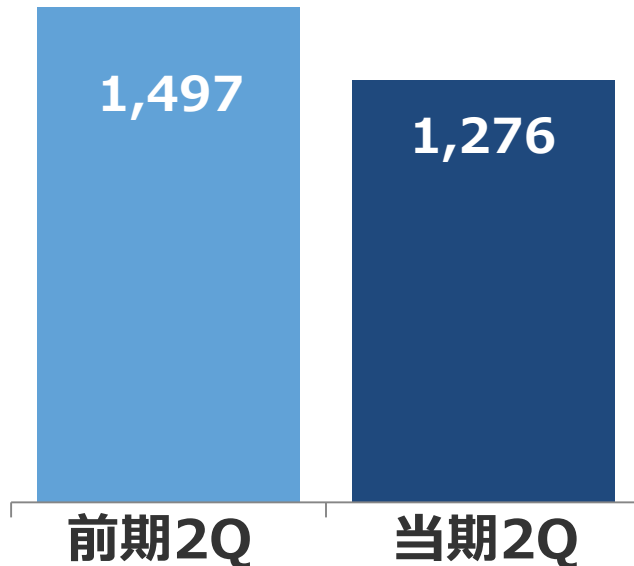
売上総利益率12.5%(▲0.4pt)

- ・ 売上ミックスの悪化 (PCIの減収)
- ・ 2Q末にリベート獲得も計画は未達

販売管理費+15.2% (テスコ秋田販売除く+7%)

うち人件費は +16.6%

〔人員数〕前期9月末 471名 → 当期9月末 527名



# テスコ秋田販売の状況

## 7月にテスコと吸収合併

- ✓ 上期売上高は14億円
- ✓ グループ運営で利益率が改善



# 連結損益計算書

	前期2Q		当期2Q	
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
<b>売上高</b>	<b>29,753</b>	<b>100.0</b>	<b>31,863</b>	<b>100.0</b>
売上原価	25,914	87.1	27,890	87.5
<b>売上総利益</b>	<b>3,839</b>	<b>12.9</b>	<b>3,973</b>	<b>12.5</b>
販売管理費	2,341	7.9	2,696	8.5
<b>営業利益</b>	<b>1,497</b>	<b>5.0</b>	<b>1,276</b>	<b>4.0</b>
営業外収益	2	0.0	2	0.0
営業外費用	0	0.0	5	0.0
<b>経常利益</b>	<b>1,499</b>	<b>5.0</b>	<b>1,273</b>	<b>4.0</b>
特別利益	-	-	0	0.0
特別損失	16	0.1	1	0.0
<b>税前利益</b>	<b>1,483</b>	<b>5.0</b>	<b>1,272</b>	<b>4.0</b>
税金費用	464	1.6	376	1.2
<b>四半期純利益</b>	<b>1,018</b>	<b>3.4</b>	<b>896</b>	<b>2.8</b>

# 連結貸借対照表

	2018年3月末		2018年9月末		増減 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
<b>流動資産</b>	<b>33,033</b>	91.3	<b>32,813</b>	<b>91.4</b>	<b>▲220</b>
現金・預金	13,317	36.8	13,752	38.3	435
売上債権	17,377	48.0	15,909	44.3	▲1,468
商品	1,646	4.6	2,159	6.0	513
その他流動資産	692	1.9	991	2.8	299
<b>固定資産</b>	<b>3,154</b>	8.7	<b>3,079</b>	<b>8.6</b>	<b>▲75</b>
<b>資産合計</b>	<b>36,188</b>	100.0	<b>35,892</b>	<b>100.0</b>	<b>▲296</b>
<b>流動負債</b>	<b>17,635</b>	48.7	<b>17,246</b>	<b>48.0</b>	<b>▲389</b>
仕入債務	16,388	45.3	16,229	45.2	▲159
未払法人税等	485	1.3	420	1.2	▲65
その他流動負債	760	2.1	596	1.6	▲164
<b>固定負債</b>	<b>788</b>	2.2	<b>818</b>	<b>2.3</b>	<b>30</b>
<b>負債合計</b>	<b>18,424</b>	50.9	<b>18,064</b>	<b>50.3</b>	<b>▲360</b>
<b>純資産合計</b>	<b>17,764</b>	49.1	<b>17,828</b>	<b>49.7</b>	<b>64</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>36,188</b>	100.0	<b>35,892</b>	<b>100.0</b>	<b>▲296</b>

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

前期2Q

当期2Q

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

▲562

1,327

税金等調整前四半期純利益

1,483

1,272

減価償却費

120

115

売上債権の増減額 (▲は増加)

▲1,844

1,468

たな卸資産の増減額 (▲は増加)

▲118

▲512

仕入債務の増減額 (▲は減少)

253

▲151

法人税等の支払額

▲488

▲490

その他

31

▲373

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

▲1,363

▲59

有形固定資産の取得による支出

▲98

▲53

投資有価証券等の取得による支出

▲1,250

-

その他

▲14

▲5

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

▲746

▲832

配当金の支払額

▲746

▲832

その他

-

0

## 現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)

▲2,671

435

## 現金及び現金同等物の期首残高

11,954

13,317

## 現金及び現金同等物の四半期末残高

9,283

13,752

# 通期の見通し

---

# PCIの状況

---

## 上期減収の要因

- ① 保険償還価格改定（▲10.6%）に伴う販売価格の下落
- ② 顧客施設における症例数の減少



# PCI症例数減少の要因

---

- ①適正基準評価導入による治療抑制
- ②医療施設間の競争激化（患者流出）
- ③医師不足（異動、退職）
- ④PCI以外にリソースシフト  
（アブレーション・TAVI）

# 適正基準評価について

---

## 安定狭心症に対するPCI診療報酬要件の改定

### 従来

血管造影上75%以上の狭窄がある場合

### 改定後

75%以上90%未満の狭窄の場合、診療報酬明細書に医学的根拠を記載  
術前検査の実施（機能的虚血評価）等

# 下期の重点施策

---

✓適正評価に関する情報提供、適正運用支援

✓競合対策の提案、マーケティング支援

紹介患者・救急患者数の回復支援

患者流出の大きい顧客施設の診療圏調査、地域連携支援

✓収益改善策の提案、院内紹介支援、医師の紹介

院内患者バランスの最適化、他科との連携による患者発掘、医師不足の解消

✓新規顧客開拓

✓粗利益率改善

リベート獲得や一括買取りを拡大

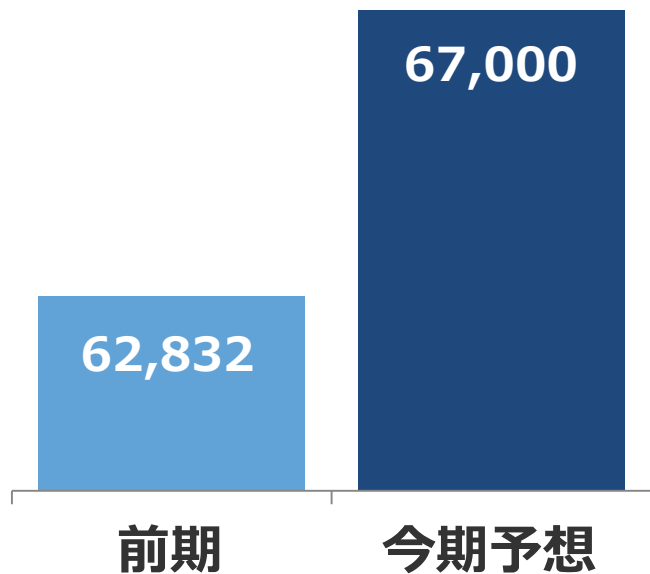
# 2019年3月期 通期予想

2019年3月期	金額 (百万円)	前期比 (%)	百分比 (%)
売上高	67,000	+6.6	100.0
営業利益	3,200	+1.8	4.8
経常利益	3,200	+1.6	4.8
当期純利益	2,300	▲23.5	3.4
1株当たり当期純利益(円)	80.12		
1株当たり配当金 (円)	30.00		

# 業績予想のポイント

売上高 <sup>前期比</sup> +6.6%

(単位：百万円)



## 既存顧客の深耕

- ・ PCI集患支援、経営支援の強化
- ・ 院内開拓、取引量の拡大

## 新規顧客の獲得

- ・ 大学病院グループ
- ・ 地域中核病院
- ・ 糖尿病関連施設

分類別計画は一部見直し

# 分類別売上高見通し

(単位：百万円)

	金額	前期比	構成比	期初計画
虚血性心疾患関連 (PCI)	21,300	▲7.4%	31.8%	23,110
心臓律動管理関連 (CRS)	18,000	+19.0%	26.9%	16,810
心臓血管外科関連 (CVS)	9,480	+13.9%	14.1%	9,480
末梢血管疾患関連 (PPI)	3,310	+2.2%	4.9%	3,310
脳外科関連	2,180	+0.7%	3.3%	2,180
糖尿病関連 (DMS)	1,580	+31.2%	2.4%	1,580
大型機器関連	4,400	+11.4%	6.6%	4,400
その他	6,750	+15.8%	10.1%	6,130
合計	67,000	+6.6%	100.0%	67,000

# 業績予想のポイント

営業利益 前期比 **+1.8%**

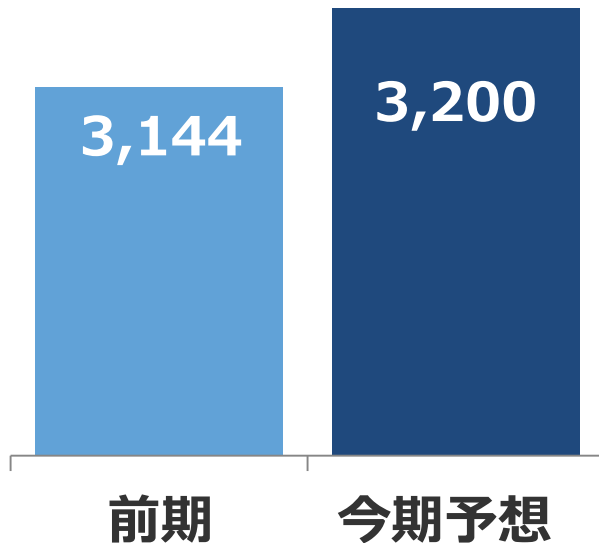
売上総利益率 **12.8%** (前期比 横ばい)

- ・ PCIの減収により、期初予想(13.1%)を修正
- ・ 下期はリベート獲得、一括買取りを拡大

販売管理費 **53.5 億円** (前期比+9.2%)

- ・ テスコ秋田販売除くと+5.3%
- ・ コスト見直しで期初計画から2億円減額
- ・ グループ人員数見込み 前期末 517名 ⇒ **540名**  
(期初計画561名)

(単位：百万円)

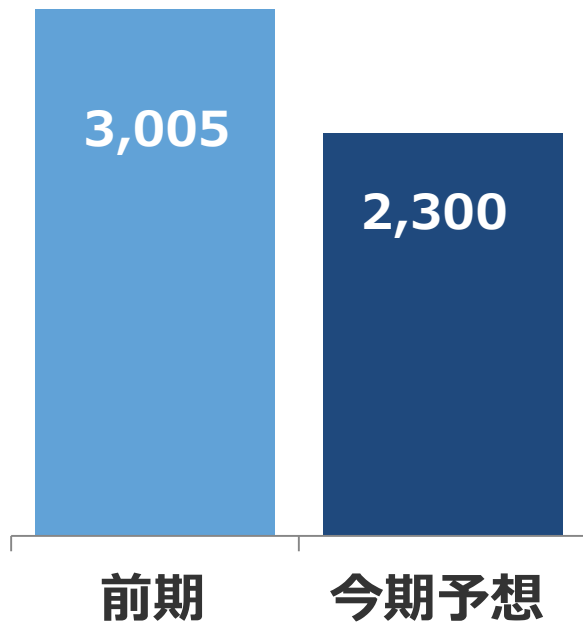


# 業績予想のポイント

当期純利益 前期比 ▲23.5%

## 前期の負ののれん発生益の反動

(単位：百万円)



設備投資 **1.5億円**  
(前期実績 **1.9**億円)

減価償却費 **2.2億円**  
(前期実績 **2.6**億円)



# 配当方針

---

業績、経営基盤の強化および  
将来の事業展開等を総合的に勘案しながら

配当性向 **30%** 以上を目指します

2019年3月期 配当金予想

期末 **30** 円 ( 配当性向  
37% )

# エムシーアイ買収について

✓ 山形県天童市の医療機器販売会社

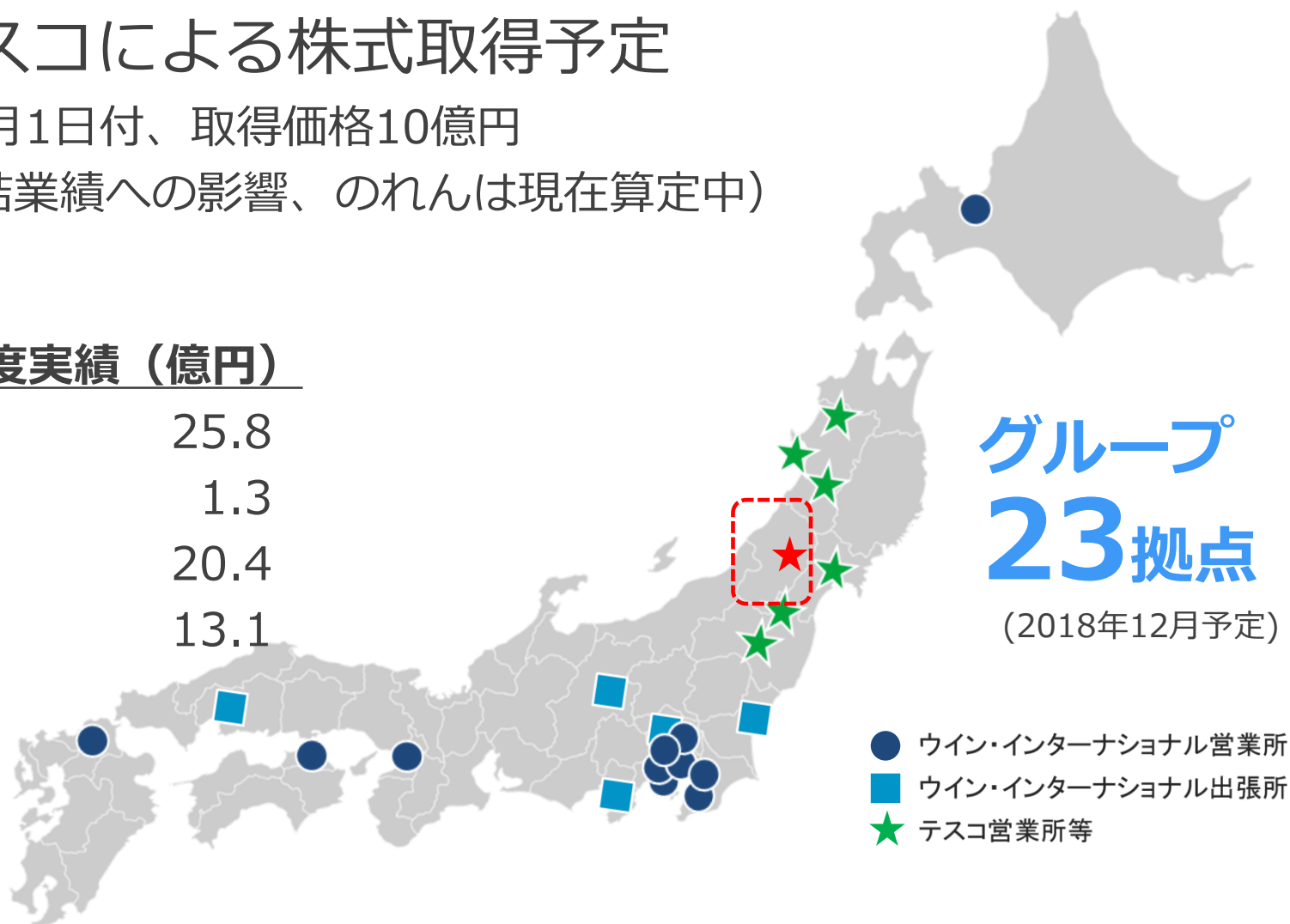
✓ テスコによる株式取得予定

12月1日付、取得価格10億円

(連結業績への影響、のれんは現在算定中)

## 2017年度実績 (億円)

売上高	25.8
営業利益	1.3
総資産	20.4
純資産	13.1

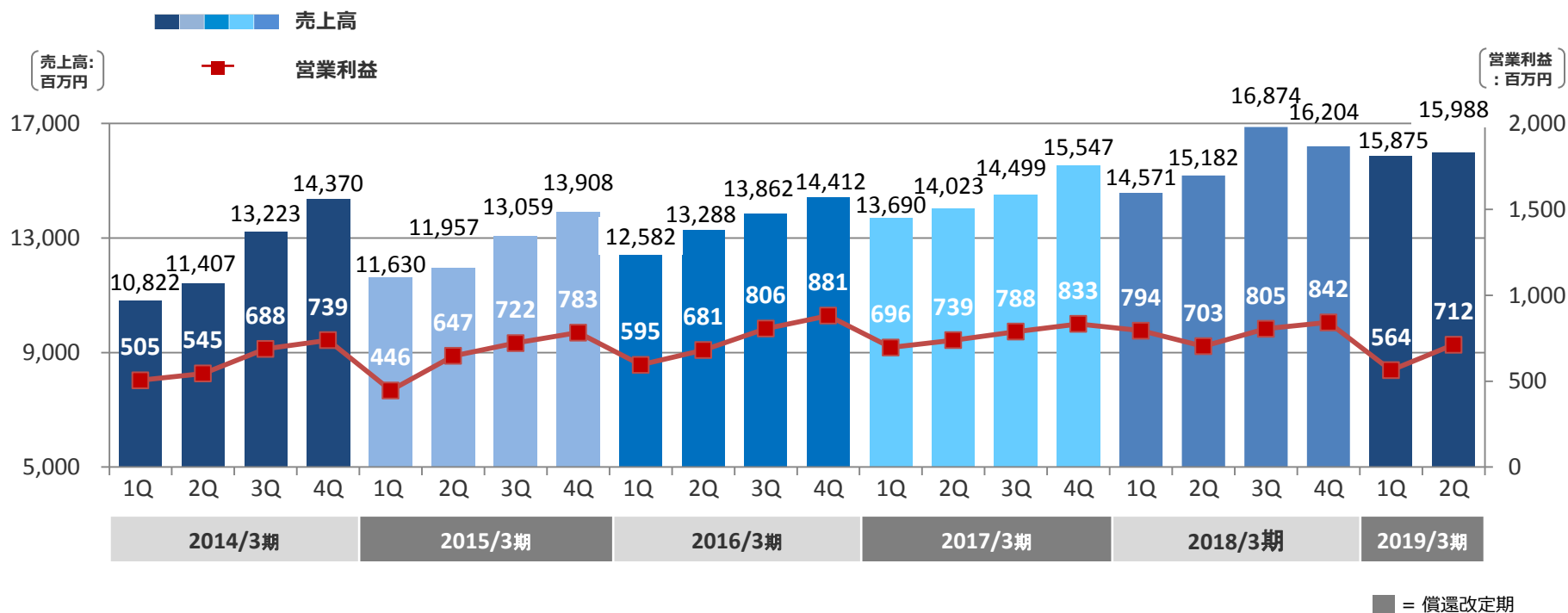


# (参考) 主要取扱製品

分類	主な疾患	主な医療機器			
<b>PCI</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭心症</li> <li>・心筋梗塞</li> </ul>	PTCAバルーンカテーテル	薬剤溶出型ステント (DES)	血管内超音波診断カテーテル (IVUS)	
					
<b>CRS</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不整脈</li> </ul>	ペースメーカー	植込型除細動器 (ICD)	両室ペーシング機能付き植込型除細動器 (CRTD)	心筋焼灼術用カテーテル
					
<b>CVS</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大動脈瘤</li> <li>・大動脈弁狭窄症</li> </ul>	ステントグラフト	経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI)用生体弁	機械弁	
					
<b>PPI 脳外科</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下肢閉鎖性動脈硬化症</li> </ul>	末梢血管用ステント	頸動脈用ステント	塞栓用コイル	
					
<b>DMS 大型医療 機器</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病</li> <li>・検査</li> </ul>	インスリンポンプ	移動式X線撮影装置	磁気共鳴画像診断装置(MRI)	
					

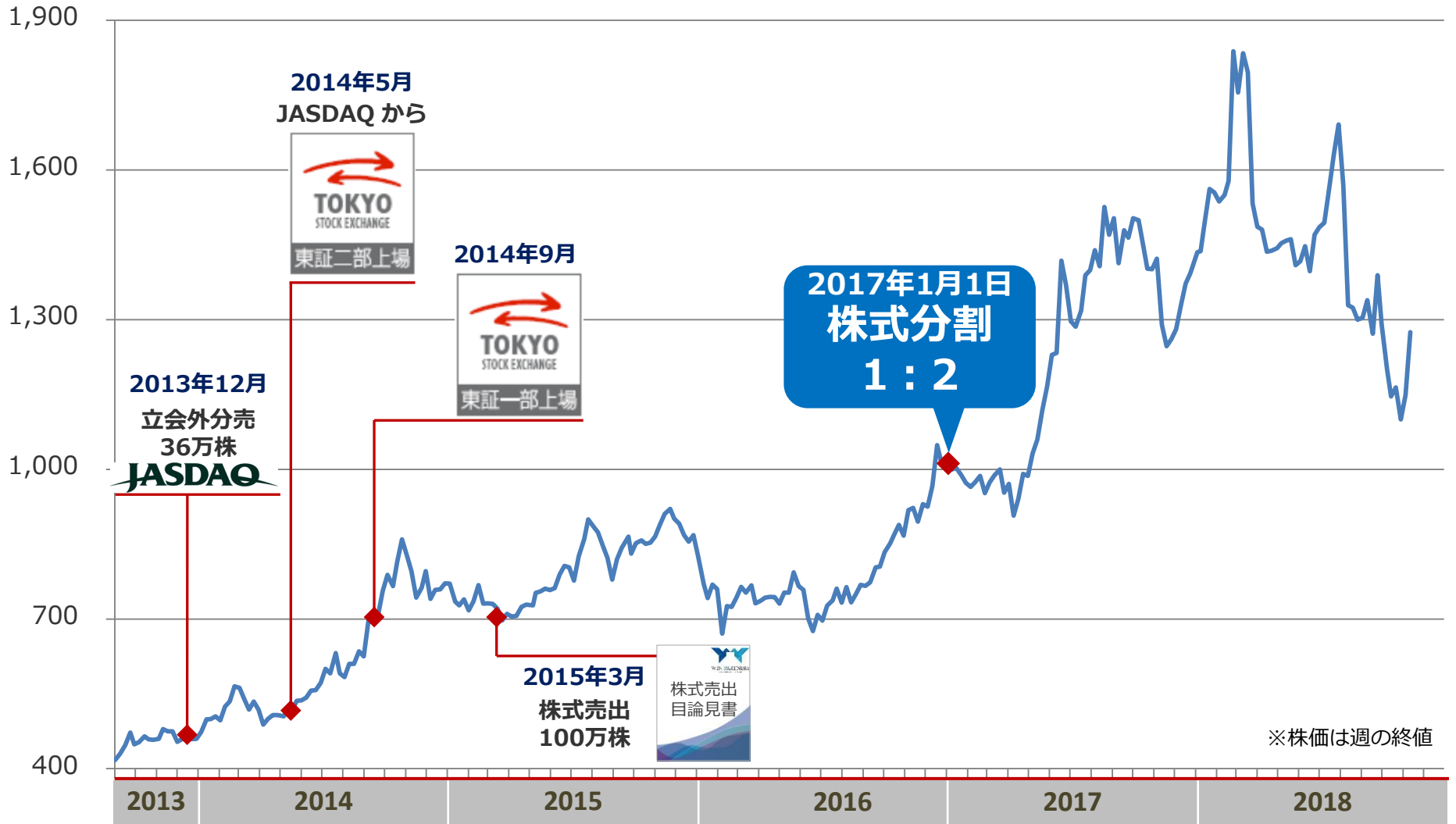
# (参考) 四半期業績推移

## 売上高／営業利益の推移(四半期)



# 株価推移

(単位:円)





**WIN PARTNERS**  
WIN A BETTER QUALITY OF LIFE

## ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」  
それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。  
三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、  
進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。  
当資料に記載された内容は、2018年11月20日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。  
投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**本資料に関するお問合せ先**  
**ウイン・パートナーズ株式会社 社長室**  
**TEL : 03-3548-0790 FAX : 03-3548-0791**  
**HP : <http://www.win-partners.co.jp>**